

IISNEWS

☆講 演☆

- ◇ 助教授 河添邦太郎「溶解平衡」化学工学協会物性定数シンポジウム (1961.9.22)
- ◇ 教授 竹中規雄「工作機械の運転検査について」日本機械学会広島地方講習会 (1961.9.26)
- ◇ 教授 沢井善三郎「自動制御概論」第22回工経連講座 (1961.9.26)
- ◇ 教授 (併任) 末岡清市「多数指導制教育 (Mass Instruction) について」関東工業教育協会, 法政大学において (1961.9.29)
- ◇ 教授 竹中規雄「工作機械の検査規格について」精機学会・日本機械学会共催, 諏訪地方講演会, 長野県精密工業試験場において (1961.10.3)
- ◇ 助教授 鳥飼安生「近距離音場について」日本音響学会, 信州大学工学部において (1961.10.6)
- ◇ 研究員 井田富夫「斜流ポンプの研究 (第6報 高比較回転度斜流ポンプの設計に関する一考察)」日本機械学会東京秋期講演大会 (1961.10.6)

☆寄 稿☆

- ◇ 助教授 山辺武郎「純金属製造の新しい技術, イオン交換法」電化, 29, 596~600 (1961.8)
- ◇ 助教授 河添邦太郎「溶解平衡」化学工学物性定数 (1961), 62~69 (1961.9)
- ◇ 助手 白井ひで子「炭酸水素カリウム支持塩中の銅, 鉛の還元波」日化, 82, 1179~1182 (1961.9)
- ◇ 助教授 安藤良夫「低温構造材料の展望」金属材料, 1, 7 (1961.11)

☆海外渡航状況☆

- ◇ 第1部 秋葉録二郎助教授は, 米国ワシントン市にて開催される第12回国際航空学会議および米国ロケット協会主催の "Space Flight Report to Nation" (ニューヨーク市) に出席し, また大学各研究所を訪問視察のため9月23日より11月12日まで米国に出張する.
- ◇ 第3部 尾上守夫助教授は, 米国 Bell Telephone Laboratories の保証により, 同社研究所において固体部品開発部の所員として, 超音波研究のため渡米する. 期間は9月25日から明年3月下旬までの6カ月の予定である.
- ◇ 第3部 浜崎助教授は10月25日米国に向け出発した. 滞米期間は約2年で, 同上ベル研究所においてマイクロ波工学の研究にたずさわる予定である.
- ◇ 第1部 大井光四郎助教授は, 11月1日より3日までニューヨークで開催の第1回国際実験力学学会議に出席のため11月26日米国に向け出発, その後欧米の応力測定研究状況を調査し, 約2カ月後帰国の予定である.

☆人事異動☆

- ◇ 第2部 富成 襄助手は, 技官に昇任した. (1961.9.1)
- ◇ 第4部 早野茂夫助手は, 技官に昇任した. (1961.10.1)

☆特 許☆

- ◇ 教授 沢井善三郎, 大学院学生 宮本明雄 特許第283011号「直流電動機電機子電流の速応制御方式」1961.5.11 公告, 1961.9.5 登録

IISNEWS

筆 者 紹 介

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ◇ 妹尾 学 助手<small>(特別研究員)</small> 理博 専攻 無機工業化学 ◇ 山辺 武郎 助教授 工博 専攻 同上 ◇ 今岡 稔 助教授 専攻 同上 ◇ 池辺 陽 助教授 専攻 建築配置および機能学 | <ul style="list-style-type: none"> ◇ 山本 寛 教授 工博 専攻 化学工学 ◇ 永井 芳男 教授 工博 専攻 有機合成化学 ◇ 後藤 信行 助教授 専攻 同上 ◇ 清水 文代 技術研究生 専攻 同上 |
|--|---|

出版委員	委 員 小川 正義	委 員 原 善四郎 専門委員 星野 昌一
出版委員長 永井 芳男	平尾 収	早野 茂夫 斎藤 成文
委 員 *渡辺 勝	斎藤 成文	三木五三郎 森 大吉郎
秋葉録二郎	河村 達雄	石井 聖光 編集室 下村潤二郎
植村 恒義	*野崎 弘	(* 印当番委員) 水野 清明

第13巻 第11号

生 産 研 究

(本誌は生産技術研究所の研究紀)

介誌として, 毎月1回発行する)

1961年11月1日発行

印刷所 三美印刷株式会社
東京都千代田区神田多町2の7発行所 東京大学生産技術研究所
千葉庁舎 千葉市弥生町1
電話 千葉(2)0261(代表)
麻布庁舎 東京都港区麻布新電土町10
電話 (408) 4291(代表)

頒価 60 円

編集者 永 井 芳 男
発行者 藤 高 周 平